

事務事業名		庁舎(本庁部局)管理事業		所属部	総務部	所属課	管財課
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち<<協働・行政経営>>		所属G	財産管理監視G	課長名	須田 弘
	施策名	(05)時代にあった行政サービスの実現		担当者名	上代真一	電話番号	0854-40-1025
	目的:対象	行政機能	意図			(内線)	2372
	基本事業名	(016)公共施設の適正管理		予算科目	会計	款	大事業
目的:対象	行政機能	意図	公共施設を適正に管理する。		01	10	大事業名
						02	02総務管理事業
						03	03市有施設等管理事業
						05	中事業名
							01総務管理事業
							02庁舎管理事業

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
本庁舎、旧庁舎、里方分庁舎、議会棟、新市書庫に係る施設維持・修繕及び管理業務

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	27年度実績(27年度に行った主な活動)	28年度計画(28年度に計画する主な活動)			
		・本庁舎、分庁舎、分庁舎別棟、里方分庁舎、議会棟、新市書庫に係る施設維持及び管理業務 ・新庁舎に係る施設維持及び管理業務	・本庁舎、旧庁舎(本庁舎、分庁舎、分庁舎別棟)、里方分庁舎、議会棟、新市書庫に係る施設維持及び管理業務			
	② 活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	ア 施設の数	ヶ所	5	6	7	6
	イ 維持管理経費	千円	31,254	32,579	66,485	76,454
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	庁舎	ア 施設数	棟	5	6	7	6
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
①事務に支障が生じないように維持する ②各種施設の維持及び修繕を図る ③維持管理経費の節減に努める	ア 修繕件数	件	50	45	23	10	
	イ 修繕費	千円	2,108	2,634	971	300	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)	② コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
総務管理事業 14,353千円 庁舎管理事業 52,132千円 消耗品費 6,344千円 修繕費 971千円 通信運搬費 6,275千円 燃料費 542千円 賃借料 4,611千円 工事請負費 8,694千円 光熱水費 13,716千円 備品購入費 2,068千円 委託料 20,602千円 その他 2,662千円 計 66,485千円	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円	1,588	1,735	2,257	2,323
	一般財源	千円	29,666	30,844	64,228	74,133
	事業費計(A)	千円	31,254	32,579	66,485	76,456
	人件	人	4	4	3	
	延べ業務時間	時間	930	890	1,326	
	人件費計(B)	千円	3,620	3,460	5,190	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	34,874	36,039	71,675	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
新庁舎は完成したが、備品不足あり。分庁舎は一部書庫として利用する予定。また老朽化による修繕箇所あり。	新庁舎完成により執務環境は大きく改善された。	新庁舎に移転後、空調管理及び備品要望等の意見がある。

事務事業名	庁舎(本庁部局)管理事業	所属部	総務部	所属課	管財課
-------	--------------	-----	-----	-----	-----

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	新庁舎の完成により成果の大幅向上が見込めるが、依然として老朽化した施設もあることから、長寿命化等による向上余地がある。	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	行政サービスを提供する場として、庁舎を利用する以上、廃止・休止はできない。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	総合センター管理事業が類似事業であるが、迅速かつ適切な対応が求められることから、統廃合はできない。		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	省エネルギー・省資源に配慮し建設した新庁舎において、空調機器のこまめな運転管理(デマンド管理及び間引き運転)により、光熱水費の経費削減を図っている。また、平成28年度からコピーの一元管理に取り組んでいる。		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	庁舎警備や各設備の保守点検等は既に外部委託により対応している。また、最低限の人員で対応している。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	庁舎の維持・管理業務は市全体に対する行政サービス供給の前提条件となっている。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
		B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		新庁舎完成により、執務環境が改善された。引き続き庁舎が安全で快適に利用できるよう維持管理を行う。		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																						
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携																					
<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善)	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																					
<p>新庁舎については、1年間を通しての維持管理を経験していないことから、光熱水費をはじめとする維持管理費で把握できていないところもあるが、更なる経費縮減に努めるとともに、今後も安全で快適な利用ができるよう適切な維持管理を行う。</p>																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上	●			維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上	●																						
	維持			×																				
	低下		×	×																				
<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																								